

見積様式入力方法

■入力時の留意事項

- ・ **ブルー**のセル=関数が入っています。修正不可です。
- ・ **ピンク**のセル=関数が入っています。修正可です。
- ・ **グリーン**のセル=プルダウンから選択です。
- ・ **黄色**のセル=部分払計算用です。(採択後に記載ください)
- ・ 数値のコピーは**一部を除き値貼付が原則**ですので注意してください。

	使用するシート	入力手順（各シートの注記もご参照ください）
基本 入力	従事者明細	<p>案件に従事する方の情報を入力いただきます。A列の従事者キーが個人番号になります。従事者名・担当業務・所属先・生年月日・最終学歴・卒業年月は直接入力、分類・格付はプルダウンより選択ください。分類は所属先ごとに枝番を変えてください。</p> <p>従事者明細シートに従事者名等必要項目を入力いただくと、人件費、旅費、業務従事者名簿シートでは従事者キーを入力いただくことで必要項目が反映されます。従事者の所属先分類は以下の5種類で、外部人材はそのうち2以外の4種類です。 A. コンサルティング企業 B. コンサルティング企業以外の法人 C. 個人 Z. 提案企業 G. 地域金融機関（中小企業支援型のみ）</p> <p>なお、地域金融機関所属（本見積金額内訳書内では「銀行」とも記載します。）の従事者は、人件費と旅費を、スキーム上限額に乗せて計上することが可能です。</p>
	地域金融機関の業務従事者が参加する場合（中小企業支援型のみ）	<p>任意のシートタグを選択して右クリックし、そこで表示されるメニューから「再表示…」を左クリックで選び、そこで表示される新たなウィンドウから次の3つのシート名を選んで追加表示してください。</p> <p>ここには地域金融機関所属従事者分の人件費と旅費を除いた金額が表示されますので、その金額がスキーム上限を超えていないことを確認ください。</p> <p>様式1_銀行外 様式2_2銀外 様式2_4銀行外</p> <p>なお、上記3シートは金額の確認用ですので、入力セルはありません。</p>
	様式1	B3セルでスキーム名をプルダウンより選択し、B7セルに提案事業名、B8セル事業提案法人名を入力してください。
明細 入力	様式2_1人件費 2_2その他原価・一般管理費等	<p>①従事者キー、拘束日数、稼働日数を入力ください。直接人件費が確定し、その他原価・一般管理費等を算出する数字が自動計算されます。</p> <p>②その他原価・一般管理費等を算出するため、所属分類をプルダウンより選択し、経費率(%)を入力ください。デフォルトは上限率にしてあります。</p>
	様式2_3機材費	機材様式（別紙明細）を入力いただくことで各項目1行目に数字が入ります。必要に応じ、それ以外の項目を入力ください。
	機材様式（別紙明細）	各項目の詳細（品名、仕様、単価、数量）を入力ください。労務費を計上する場合は、単価、日数（数量）を入力ください。
	様式2_4旅費	<p>従事者キー、渡航日数を入力後、</p> <p>①航空賃：航空経路欄に航空賃の内訳を入力後（注意：国内空港税、発券手数料は税抜金額で）、経路番号を選択ください。航空賃、クラスが従事者ごとに自動で入力されます。</p> <p>②日当：現地業務日数が自動入力されます。変更が必要な場合は直接入力してください。</p> <p>③宿泊料：現地業務日数から-2日がデフォルトで自動入力されます。変更が必要な場合は直接入力してください。</p> <p>④内国旅費：ガイドライン参照の上、必要な場合は、定額か実費を入力してください。</p>
	様式2_5現地活動費	現地活動費は、各項目円建てで入力ください。備考に外貨、適用レート（見積金額作成時のJICAレート）、委託内容等を入力ください。
	様式2_6本邦受入活動費&管理費	<p>①中小企業実証事業・SDGsビジネス化事業・中小企業案件化調査は、本邦受入活動を実施できます。必要項目を入力ください。</p> <p>②管理費は経費率(%)を入力ください。</p>
	業務従事者名簿	従事者キーを入力することで必要項目が反映されます。
	見積根拠資料について	<様式2_3機材（別紙含む）、様式2_4旅費、様式2_5現地活動費、様式2_6本邦受入活動費OR国内研修費>については取得見積根拠資料に番号を付けていただき、各々の番号を見積根拠資料番号欄に記載ください。

【採択された企業様は下記参照ください。】

最終見積金額内訳（表紙が必要）	見積金額内訳書と同じファイルを使用して作成します。最終提出の見積金額内訳書は様式1のB5セルのプルダウンから【最終見積金額内訳書】選択してください。表紙シートは非表示になっています。入力方法のシートタグを右クリックし、再表示(U)…で表紙を選択して表示してください。表紙シートに日付、代表者を記載の上、最終見積書として保存してください。印刷し、代表者印を押印の上、PDFで保存してください。
契約金額内訳書〔附属書Ⅲ〕 業務従事者名簿〔附属書Ⅳ〕	見積金額内訳書と同じファイルを使用します。様式1のB5セルのプルダウンから【契約金額内訳書】選択することで作成されます。「〔附属書Ⅲ〕契約金額内訳書、〔附属書Ⅳ〕業務従事者名簿」として保存してください。
年度毎内訳	契約交渉後、契約金額が確定した段階で、各事業部（国内事業部/民間連携事業部）の担当者に、年度毎の支出予定額を試算の上、提出ください。

事前に入力のこと

従事者キー	従事者名 (居住地) (注3)	担当業務	分類 (注1)	所属先	格付	生年月日	最終学歴 (注2)	卒業年月 (注2)
1	国際 和夫 (大阪)	業務主任/事業計画策定	Z	株Y○Zホールディングス	2	1955年10月10日	○○工業大学卒 △△△大学院修了	19**年3月 19**年9月
2	海外 次郎 (大阪)	開発課題1/需要調査	Z	株Y○Zホールディングス	3	1971年8月10日	○○工業高校卒	200*年3月
3	山海 三郎 (神奈川)	事業化調査/操作指導	Z	株Y○Zホールディングス (株)	4	1990年12月2日	○○○○○大学卒	20**年3月
4	阿川 市子 (東京)	外部人材業務の総括者/開発課題2/市場調査	A-1	株FF○コンサルタント	3	1966年11月11日	○○○○○大学卒	19**年3月
5	伊藤 藤子 (東京)	パートナー連携	A-1	株FF○コンサルタント	4	1965年12月24日	○○○○○大学卒	19**年3月
6	宇野 美紀 (千葉)	海外市場調査	A-1	株FF○コンサルタント	6	1990年11月23日	○○○○○大学卒	20**年3月
7	江川 花子 (ハノイ)	環境社会配慮調査	B-1	DD○コンサル(株)	5	1980年7月21日	○○○○○大学卒	200*年3月
8	永浦 公示 (群馬)	運営計画/開発効果	G-1	赤城銀行	4	1980年5月5日	赤城国際大学卒	19**年3月
9	神野 莉子 (群馬)	法制度調査	G-2	利根川信用金庫	5	1970年6月10日	利根川法律大学卒	20**年3月
10	沖 電子 (京都)	システム設計	G-1	個人 ○○大学	4	1966年2月11日	○○○○○大学卒	19**年3月
11								
12								
13								
14								
15								
16								
17								
18								
19								
20								

(注1) 外部人材については所属分類が3種類あります。その他原価、一般管理費等を算出するため、所属先ごとに分類・枝番を選択してください。提案企業はZを選択ください。提案法人、外部人材 (A, B, Cの番号順) の順に記載ください。

A. コンサルティング企業 B. コンサルティング企業以外の法人 C. 個人 Z. 提案企業 G. 地域金融機関 (中小企業支援型のみ)

(注2) 業務従事者の最終学歴 (卒業年月) が大学院卒以上の場合、大学学歴と大学卒業年月もあわせて記載願います。

(注3) 業務従事者の居住地 (都道府県) を記載ください。

(注4) 業務従事者変更、追加した場合は、新たな従事者キーで登録してください。

年 月 日

独立行政法人国際協力機構
契約担当役理事 殿

シートタグを選択し、メニューが表示されますので再表示…で表紙を選んで表示してください。
このシートは契約締結時に提出頂きます。

株式会社●●●●●●●●

代表取締役 ●● ●● 代表者印

〇〇〇国（案件名）

に係る最終見積書の提出について

標記業務に係る最終見積書を下記のとおり提出いたします。

記

1 最終見積金額： 29,915,600 円 (消費税及び地方消費税 2,719,600 円を含む)

2 最終見積金額内訳：別紙のとおり

以上

応募の事業名を選択してください。

事業名

見積金額内訳書

提案事業名 ○○○国（案件名）

事業提案法人名 （提案法人名）

見積金額 29,915,600 円

スキーム毎の上限額内で計上ください
地域金融機関の方が参加する場合は募集要項参照ください

I. 人件費（外部人材の活用費としてのみ計上）	10,210,000 円
1. 直接人件費	5,113,000 円
2. その他原価	3,477,000 円
3. 一般管理費等	1,620,000 円
II. 直接経費	15,490,000 円
1. 機材製造・購入・輸送費	8,450,000 円
2. 旅費（①+②）	4,411,000 円
①航空賃	2,011,000 円
②日当・宿泊料、内国旅費	2,400,000 円
3. 現地活動費	1,566,000 円
4. 本邦受入活動費	1,063,000 円
III. 管理費	1,496,000 円
IV. 小計	27,196,000 円
V. 消費税及び地方消費税の合計金額（小計の10%）	2,719,600 円
VI. 合計	29,915,600 円

地域金融機関を除く費用

事業名

見積金額内訳書

提案事業名 ○○○国（案件名）

事業提案法人名 （提案法人名）

見積金額 27,238,200 円

スキーム毎の上限額内で計上ください

I. 人件費（外部人材の活用費としてのみ計上）

8,568,000 円

1. 直接人件費

4,170,000 円

2. その他原価

3,052,000 円

3. 一般管理費等

1,346,000 円

II. 直接経費

14,770,000 円

1. 機材製造・購入・輸送費

8,450,000 円

2. 旅費（①+②）

3,691,000 円

①航空賃

1,608,000 円

②日当・宿泊料、内国旅費

2,083,000 円

3. 現地活動費

1,566,000 円

4. 本邦受入活動費

1,063,000 円

III. 管理費

1,424,000 円

IV. 小計

24,762,000 円

V. 消費税及び地方消費税の合計金額（小計の10%）

2,476,200 円

VI. 合計

27,238,200 円

シートタグを選択し、メニューが表示されますので再表示…で 様式1_銀行外を選んで表示してください。

こちらシートは自動集計されます。

見積金額内訳書

I. (外部人材に係る) 人件費

10,210,000 円

1. 直接人件費

5,113,000 円

(1) 現地業務

従事者 キー	氏 名	担当業務	格付 (号)	月額単価 (円)	派遣期間 (M/M)	金額 (円)	所属 分類	拘束 日数
4	阿川 市子 (東京)	外部人材業務の総括者 /開発課題2/市場調査	3	1,024,000	1.67	1,710,080	A-1	50
5	伊藤 藤子 (東京)	パートナー連携	4	812,000	0.67	544,040	A-1	20
6	宇野 美紀 (千葉)	海外市場調査	6	580,000	0.33	191,400	A-1	10
7	江川 花子 (ハノイ)	環境社会配慮調査	5	656,000	0.33	216,480	B-1	10
8	永浦 公示 (群馬)	運営計画/開発効果	4	812,000	0.33	267,960	G-1	10
9	神野 莉子 (群馬)	法制度調査	5	656,000	0.47	308,320	G-2	14
10	沖 電子 (京都)	システム設計	4	812,000	0.23	186,760	C-1	7
					小計	4.03	3,425,040	121

行が足りない場合は20~27行を選択し、行高を調整してください。それでも不足の時は、行を挿入してください。

(2) 国内業務

従事者 キー	氏 名	担当業務	格付 (号)	月額単価 (円)	派遣期間 (M/M)	金額 (円)	所属 分類	稼働 日数
4	阿川 市子 (東京)	外部人材業務の総括者 /開発課題2/市場調査	3	1,024,000	0.40	409,600	A-1	8
5	伊藤 藤子 (東京)	パートナー連携	4	812,000	0.35	284,200	A-1	7
6	宇野 美紀 (千葉)	海外市場調査	6	580,000	0.35	203,000	A-1	7
7	江川 花子 (ハノイ)	環境社会配慮調査	5	656,000	0.40	262,400	B-1	8
8	永浦 公示 (群馬)	運営計画/開発効果	4	812,000	0.25	203,000	G-1	5
9	神野 莉子 (群馬)	法制度調査	5	656,000	0.25	164,000	G-2	5
10	沖 電子 (京都)	システム設計	4	812,000	0.20	162,400	C-1	4
					小計	2.20	1,688,600	44

行が足りない場合は58~66行を選択し、行高を調整してください。それでも不足の時は、行を挿入してください。

(3) 直接人件費合計

	派遣期間 (M/M)	金額 (円)
小計(1) + 小計(2)	6.23	5,113,640
(千円未満切捨)		5,113,000

Ⅱ. 直接経費

15,490,000 円

1. 機材購入・輸送費

8,450,000 円

(1) 機材製造・購入費等

8,050,000 円

費目		金額 (円)	備考
製① 造本 費邦 購機 入材	(1)機材製造・購入費等は下記のみ計上可 ①中小企業実証事業 ②SDGsビジネス化事業	6,500,000	別紙明細書①のとおり
小計		6,500,000	
製② 造現 費地 購機 入材		1,400,000	別紙明細書②のとおり
小計		1,400,000	
工③ 事現 費地		150,000	別紙明細書③のとおり
小計		150,000	
小計 (①+②+③)		8,050,000	
		(千円未満切捨)	8,050,000

(2) 輸送費・保険料・通関手数料

100,000 円

費目	単価 (円)	数量	金額 (円)	備考
輸送費一式	100,000	1	100,000	輸送費、通関手数料、海上保険料込
(2) 輸送費・保険料・通関手数料は 下記のみ計上可 ①中小企業実証事業 ②SDGsビジネス化事業 ③中小企業案件化調査で機材を持ち帰る 場合の往復分、又は消耗品である場合の往路分				
小計			100,000	
			(千円未満切捨)	100,000

(3) 関税・付加価値税 (VAT) 等

300,000 円

費目	単価 (円)	数量	金額 (円)	備考
関税	200,000	1	200,000	GIF価格の○%
VAT	100,000	1	100,000	GIF価格の△%
			300,000	
			(千円未満切捨)	300,000

小計 (1) + (2) + (3)

8,450,000 円

II. 直接経費経費

2. 旅費

航空賃 2,011,000 円

日当・宿泊料、国内旅費 2,400,000 円

日当・宿泊費が連続して30日を超える場合の31日から60日までの上限額は日当3,420円、宿泊費10,440円、連続して60日を超える場合の61日目以降の上限額は日当3,040円、宿泊費9,280円となります。このため長期派遣の場合には、日当・宿泊の行を単価毎に分けて記載ください。単価はプルダウンより選択ください。日数は現地業務期間がデフォルトで入っています。修正が必要な場合は直接入力ください。日当を選べば宿泊料は自動で入ります。

従事者 番号	氏名	担当業務	現地業務 期間 (日数)	航空賃 (円)	経路 番号	搭乗 クラス (Y/C)
1	国際 和夫 (大阪)	業務主任/事業計画策定	15	225,815	2	C
1	国際 和夫 (大阪)	業務主任/事業計画策定	15	225,815	2	C
2	海外 次郎 (大阪)	開発課題1/需要調査	15	136,565	3	Y
2	海外 次郎 (大阪)	開発課題1/需要調査	10	136,565	3	Y
3	山海 三郎 (神奈川)	事業化調査/操作指導	30	141,473	5	Y
3	山海 三郎 (神奈川)	事業化調査/操作指導	5			
4	阿川 市子 (東京)	外部人材業務の総括者/開発課題2/市場調査	7	109,918	1	Y
4	阿川 市子 (東京)	外部人材業務の総括者/開発課題2/市場調査	7	109,918	1	Y
5	伊藤 藤子 (東京)	パートナー連携	10	109,918	1	Y
5	伊藤 藤子 (東京)	パートナー連携	10	109,918	1	Y
6	宇野 美紀 (千葉)	海外市場調査	10	109,918	1	Y
7	江川 花子 (ハノイ)	環境社会配慮調査	10	55,650	6	現地国内移動
8	永浦 公示 (群馬)	運営計画/開発効果	10	141,473	5	Y
9	神野 莉子 (群馬)	法制度調査	7	130,973	4	Y
9	神野 莉子 (群馬)	法制度調査	7	130,973	4	Y
10	沖 電子 (京都)	システム設計	7	136,565	3	Y
渡航回数			15	合計		
				2,011,457		
				2,011,000		

(千円未満切捨)

文字がすべて表示されるよう行高を調整してください

日 当 (円)		宿 泊 料 (円) *		日本の 国内旅費 (円)	小計 (円)
3,800 × 15 日 =	57,000	11,600 × 13 泊 =	150,800	2,200	210,000
3,800 × 15 日 =	57,000	11,600 × 13 泊 =	150,800	2,200	210,000
3,800 × 15 日 =	57,000	11,600 × 13 泊 =	150,800	2,200	210,000
3,800 × 10 日 =	38,000	11,600 × 8 泊 =	92,800	2,200	133,000
3,800 × 30 日 =	114,000	11,600 × 30 泊 =	348,000	0	462,000
3,420 × 5 日 =	17,100	10,440 × 3 泊 =	31,320		48,420
3,800 × 10 日 =	38,000	11,600 × 5 泊 =	58,000	4,870	89,470
3,800 × 10 日 =	38,000	11,600 × 8 泊 =	92,800	4,870	135,670
3,800 × 10 日 =	38,000	11,600 × 8 泊 =	92,800	4,870	135,670
3,800 × 10 日 =	38,000	11,600 × 8 泊 =	92,800	0	130,800
3,800 × 10 日 =	38,000	11,600 × 9 泊 =	104,400	0	142,400
3,800 × 10 日 =	38,000	11,600 × 5 泊 =	58,000	12,000	142,800
3,800 × 7 日 =	26,600	11,600 × 5 泊 =	58,000	2,435	87,035
3,800 × 7 日 =	26,600	11,600 × 5 泊 =	58,000	2,200	86,800
3,800 × 7 日 =	26,600	11,600 × 5 泊 =	58,000		
3,800 × 7 日 =	26,600	11,600 × 5 泊 =	58,000		
合計	日数 175 日費 663,100	泊数 146 泊費 1,690,120	47,350		2,400,570
					2,400,000

(千円未満切捨)

1渡航35日滞在、単価が違うため2行で計上

連続30日以上滞在の場合は、2行目でマイナス計上の為、日当と同日で計上。

現地国内移動の為、-1日で計上

長野～羽田空港間の旅費を計上

手数料の上限が自動で入りますが、上限以下の場合は

経路番号	航空賃 (諸費用込)	搭乗 クラス	航空賃	空港税 (国内) 税抜	燃油 チャージ	空港税 (海外)	国際観光 旅客税	発券手数料 (税抜)	その他	経 路
*航空経路	1	109,918	Y	90,000	2,418	3,000	9,000	1,000	4,500	成田→○○→成田
	2	225,815	C	200,000	2,815	3,000	9,000	1,000	10,000	関空→○○→関空
	3	136,565	Y	115,000	2,815	3,000	9,000	1,000	5,750	関空→○○→関空
	4	130,973	Y	110,000	2,473	3,000	9,000	1,000	5,500	羽田→○○→成田
	5	141,473	Y	120,000	2,473	3,000	9,000	1,000	6,000	羽田→○○→羽田
	6	55,650	現地国内移動	53,000					2,650	現地国内移動 (ホーチミン⇄ハノイ往復)

II. 直接経費

地域金融機関を除く旅費

2. 旅費

航空賃	1,608,000	円
日当・宿泊料、内国旅費	2,083,000	円

こちらシートは自動集計されます。

従事者 番号	氏名	所属 分類	現地業務 期間 (日数)	航空賃 (円)	経路 番号	搭乗 クラス (Y/C)
1	国際 和夫 (大阪)	Z	15	225,815	2	C
1	国際 和夫 (大阪)	Z	15	225,815	2	C
2	海外 次郎 (大阪)	Z	15	136,565	3	Y
2	海外 次郎 (大阪)	Z	10	136,565	3	Y
3	山海 三郎 (神奈川)	Z	30	141,473	5	Y
3	山海 三郎 (神奈川)	Z	5		0	
4	阿川 市子 (東京)	A-1	7	109,918	1	Y
4	阿川 市子 (東京)	A-1	7	109,918	1	Y
5	伊藤 藤子 (東京)	A-1	10	109,918	1	Y
5	伊藤 藤子 (東京)	A-1	10	109,918	1	Y
6	宇野 美紀 (千葉)	A-1	10	109,918	1	Y
7	江川 花子 (ハノイ)	B-1	10	55,650	6	現地国内移動
8	永浦 公示 (群馬)	G-1	10	0	5	Y
9	神野 莉子 (群馬)	G-2	7	0	4	Y
9	神野 莉子 (群馬)	G-2	7	0	4	Y
10	沖 電子 (京都)	C-1	7	136,565	3	Y
0			0		0	
0			0		0	
渡航回数		15	合計	1,608,038		
				(千円未満切捨)	1,608,000	

日 当 (円)				宿 泊 料 (円) *			日本 の内 国旅 費 (円)	小計 (円)			
3,800	×	15	日 =	57,000	11,600	×	13 泊 =	150,800	2,200	210,000	
3,800	×	15	日 =	57,000	11,600	×	13 泊 =	150,800	2,200	210,000	
3,800	×	15	日 =	57,000	11,600	×	13 泊 =	150,800	2,200	210,000	
3,800	×	10	日 =	38,000	11,600	×	8 泊 =	92,800	2,200	133,000	
3,800	×	30	日 =	114,000	11,600	×	30 泊 =	348,000	0	462,000	
3,420	×	5	日 =	17,100	10,440	×	3 泊 =	31,320	0	48,420	
3,800	×	7	日 =	26,600	11,600	×	5 泊 =	58,000	4,870	89,470	
3,800	×	7	日 =	26,600	11,600	×	5 泊 =	58,000	4,870	89,470	
3,800	×	10	日 =	38,000	11,600	×	8 泊 =	92,800	4,870	135,670	
3,800	×	10	日 =	38,000	11,600	×	8 泊 =	92,800	4,870	135,670	
3,800	×	10	日 =	38,000	11,600	×	8 泊 =	92,800	0	130,800	
3,800	×	10	日 =	38,000	11,600	×	9 泊 =	104,400	0	142,400	
3,800	×	10	日 =	0	11,600	×	8 泊 =	0	0	0	
3,800	×	7	日 =	0	11,600	×	5 泊 =	0	0	0	
3,800	×	7	日 =	0	11,600	×	5 泊 =	0	0	0	
3,800	×	7	日 =	26,600	11,600	×	5 泊 =	58,000	2,200	86,800	
3,800	×		日 =		11,600	×	泊 =		0		
3,800	×		日 =		11,600	×	泊 =		0		
合計	日数	175	日費	571,900		泊数	146	泊費	1,481,320	30,480	2,083,700
										(千円未満切捨)	2,083,000

III. 管理費

1,424,000 円

直接経費合計額

(除く本邦受入活動業務費)

14,242,000 円

管理費率

10 % = 1,424,200

(千円未満切捨) 1,424,000

シートタグを選択し、メニューが表示されますので再表示…で 様式2_4銀行外を選んで表示してください。

II. 直接経費

3. 現地活動費

1,566,000 円

	費目	単価(円)	数量	金額(円)	備考
(1) 車両関係費	車両借り上げ	5,000	45	225,000	単価：US\$50X@100.00
					1渡航2台 1渡航1台
		小計			225,000
(2) 現地備人費	通訳	6,000	30	180,000	単価：US\$60X@100.00
	操作説明書を現地語に翻訳	15	100	1,500	1頁：VND3,000X@0.005
		小計			181,500
(3) 現地交通費	現地内移動費（航空賃）	50,000	10	500,000	単価：US\$500X@100.00
					ハノイ⇄ホーチミン往復
		小計			500,000
(4) 現地再委託費	〇〇調査	600,000	1	600,000	〇〇調査（〇ヶ月X〇検体）
		小計			600,000
(5) セミナー・広報費	〇〇セミナー会場費	35,000	1	35,000	〇〇市民ホールレンタル費
	パンフレット作成費	50	500	25,000	〇〇セミナー配布資料
		小計			60,000
	小計(1)+(2)+(3)+(4)+(5)			1,566,500	
				1,566,000	(千円未満切捨)

セミナー・広報費は次の事業で計上可能です

- ① 中小企業案件化調査
- ② SDGs案件化調査事業
- ③ 中小企業ビジネス化事業
- ④ SDGsビジネス化事業

【別紙明細書】

① 本邦機材製造・購入費 6,500,000 円

品名	仕様	単価 (円)	数量	金額 (円)	備考
〇〇機器		2,500,000	2	5,000,000	
△装置		350,000	3	1,050,000	
サーバー	CPU Xeon E5-2620	450,000	1	450,000	メモリ 16GB HDD4T (RAID5)
本邦機材製造・購入費 計				6,500,000	

② 現地機材製造・購入費 1,400,000 円

品名	仕様	単価 (円)	数量	金額 (円)	備考
〇〇機器		200,000	1	200,000	
〇〇浄化機器		1,200,000	1	1,200,000	
現地機材製造・購入費 計				1,400,000	

③ 現地工事費 150,000 円

品名	費目	単価 (円)	数量	金額 (円)	備考
〇〇工事		150,000	1	150,000	
(労務費)					
現地工事費 計				150,000	

(注) 仕様欄には製品のサイズ等の詳細情報を明記して下さい。

(注) 労務費を計上する場合は、仕様・担当業務を入れ、業務費単価、日数を記載ください。

担当業務など全ての文字が表示される

業務従事者名簿

従事者 キー	氏名	担当業務	所属先	分類	格付	生年月日	最終学歴	卒業年月
1	国際 和夫（大阪）	業務主任/事業計画策定	(株)Y○Zホールディングス	Z	2号	1955年10月10日	○○工業大学卒 △△△大学院修了	19**年3月 19**年9月
2	海外 次郎（大阪）	開発課題1/需要調査	(株)Y○Zホールディングス	Z	3号	1971年8月10日	○○工業高校卒	200*年3月
3	山海 三郎（神奈川）	事業化調査/操作指導	(株)Y○Zホールディングス（補強：SSS大学）	Z	4号	1990年12月2日	○○○○○大学卒	20**年3月
4	阿川 市子（東京）	外部人材業務の総括者/ 開発課題2/市場調査	(株)FF○コンサルタント	A-1	3号	1966年11月11日	○○○○○大学卒	19**年3月
5	伊藤 藤子（東京）	パートナー連携	(株)FF○コンサルタント	A-1	4号	1965年12月24日	○○○○○大学卒	19**年3月
6	宇野 美紀（千葉）	海外市場調査	(株)FF○コンサルタント	A-1	6号	1990年11月23日	○○○○○大学卒	20**年3月
7	江川 花子（ハノイ）	環境社会配慮調査	DD○コンサル(株)	B-1	5号	1980年7月21日	○○○○○大学卒	200*年3月
8	永浦 公示（群馬）	運営計画/開発効果	赤城銀行	G-1	4号	1980年5月5日	赤城国際大学卒	19**年3月
9	神野 莉子（群馬）	法制度調査	利根川信用金庫	G-2	5号	1970年6月10日	利根川法律大学卒	20**年3月
10	沖 電子（京都）	システム設計	個人 ○○大学	C-1	4号	1966年2月11日	○○○○○大学卒	19**年3月
人数が多い場合は16から26行の行高さを調整してください								